品質異常回答書

登録番号: JA89006

作成日:2018年9月24日

会社名:(株)鈴木

対象ロット 8810NS110 確認数 1RL 不良数 約 100pcs 発生日 2018. 9. 5 今年度 4 月からの再発回数 0 処置結果 不具合発生箇所廃棄	不具合名	製品飛び出し					承認	作成	
18.3.27 1	対象型番	30 5636 999 140 428+							
写年度 4 月からの再発回数 日本度 4 月からの再発回数 日本度 4 月からの再発回数 日本度 4 日本度 5 日本度 4 日本度 5 日本度 5 日本度 6 日本度 7 日本度 6 日本度 6 日本度 6 日本度 6 日本度 7 日本度 6 日本度 7 日本度	対象ロット	8810NS110	確認数	1RL	不良数約	100pcs			
 処置結果	発生日	2018. 9. 5	今年度4	月からの評	発回数 0		由浩		
リール内周側で製品が巻き乱れ、飛び出しあり 別紙参照 (全種子・流出): 別紙参照 (実施月日: 月 日/識別方法:) では打した内容は下記に記載すること。また、改訂した標準類は回答書提出時に添付すること。 手順書: (改訂前) (改訂後) 手順書日 (改訂前) (改訂後) (改訂後) (改訂後) (改訂前) (改訂後) (改訂後) (改訂前) (改訂後) (次訂後) (次訂後) (次訂後) (次訂前): (次訂音): (次記音): (次記音	処置結果	不具合発生箇所			*		EIG		
③ 原因 (発生・流出) : 別紙参照 (実施月日: 月 日/識別方法:)	① 不具合詳細:						-		
別紙参照	リール内周側で製品が巻き乱れ、飛び出しあり			別紙参照					
(実施月日: 月 日/識別方法:) 不具合の再発を防止するために必ず標準類の改訂を行い、日常業務に落し込みをすること。 改訂した内容は下記に記載すること。また、改訂した標準類は回答書提出時に添付すること。 手順書: (改訂前)	③ 原因(発生	· 流出):			④ 恒久対策:				
不具合の再発を防止するために必ず標準類の改訂を行い、日常業務に落し込みをすること。 改訂した内容は下記に記載すること。また、改訂した標準類は回答書提出時に添付すること。 手順書: (改訂前) 手順書無し 検査指導書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) 特査基準書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) 株査基準書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) デェックシート: (改訂前): (改訂後): 効果確認:(効果確認予定日: 年 月 日) … 2ヶ月後を目処に設定する 対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの 確認を責任者が実施すること。 ・ 確認実施日 : 年 月 日 ・ 不具合発生状況:(対策前) ・ 不具合発生状況:(対策前) ・ 不具合発生状況:(対策後) ・ 標準類遂行状況: ・ 効果確認結果 : 有り・無し・継続	別紙参照			30	別紙参照				
改訂した内容は下記に記載すること。また、改訂した標準類は回答書提出時に添付すること。 手順書: (改訂前) 手順書無し 検査指導書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) 検査基準書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) たび訂前): たび訂後): が果確認・(効果確認予定日: 年 月 日)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					(実施月日: 月	目 日/	識別方法:)	
改訂した内容は下記に記載すること。また、改訂した標準類は回答書提出時に添付すること。 手順書: (改訂前) 手順書無し 検査指導書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) 検査基準書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂後) たび訂前): たび訂後): が果確認・(効果確認予定日: 年 月 日)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
手順書:									
(改訂前)									
手順書無し 手順書有り					(改訂後)				
(改訂前) (改訂前) (改訂前) (改訂前) (改訂前) デェックシート: (改訂前): (改訂前): (改訂後): 効果確認:(効果確認予定日: 年 月 日)…2ヶ月後を目処に設定する 対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの 確認を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況:(対策前) ・不具合発生状況:(対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A設備改造・新規製作 Bセット・メンテ方法変更 C工程変更 D教育方法変更 区分 Eシステム変更 F部品・材料改善 G検査方法(指示)変更 H他			4		手順書有り				
検査基準書:(標準番号 : 版→ 版 : 改訂日) (改訂前) デェックシート: (改訂前): (改訂後): 効果確認:(効果確認予定日: 年 月 日)…2ヶ月後を目処に設定する 対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの 確認を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況:(対策前)・不具合発生状況:(対策後)・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A設備改造・新規製作 Bセット・メンテ方法変更 C工程変更 D教育方法変更 区分 Eジステム変更 F部品・材料改善 G検査方法(指示)変更 H他	検査指導書:(標準番号	77	: 版→	版 : 改訂日	4)		
(改訂前) (改訂後) (改訂後) (改訂後): (改訂前): (改訂前): (改訂後): (改訂後): (改訂前): (改訂後): (本記を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況: (対策前)・不具合発生状況: (対策後)・標準類遂行状況: ・	(改訂前)				(改訂後)				
(改訂前) (改訂後) (改訂後) (改訂後): (改訂前): (改訂前): (改訂後): (改訂後): (改訂前): (改訂後): (本記を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況: (対策前)・不具合発生状況: (対策後)・標準類遂行状況: ・									
(改訂前) (改訂後) (改訂後) (改訂後): (改訂前): (改訂前): (改訂後): (改訂後): (改訂前): (改訂後): (本記を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況: (対策前)・不具合発生状況: (対策後)・標準類遂行状況: ・									
チェックシート: (改訂前):	検査基準書:(標準番号		: 版→)		
(改訂前): (改訂後):	(改訂前)				(改訂後)			9	
(改訂前): (改訂後): 効果確認:(効果確認予定日: 年 月 日)…2ヶ月後を目処に設定する 対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの 確認を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況:(対策前) ・不具合発生状況:(対策前) ・不具合発生状況:(対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他					1				
効果確認:(効果確認予定日: 年 月 日)…2ヶ月後を目処に設定する 対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの 確認を責任者が実施すること。		` :			(71 = (4)				
対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの 確認を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況: (対策前) ・不具合発生状況: (対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他	(改訂前):				(改訂後):				
対策後の不具合発生状況だけでなく標準類に落とし込んだ内容が確実に実施されていることの確認を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況: (対策前) ・不具合発生状況: (対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他						- to		-	
確認を責任者が実施すること。 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況:(対策前) ・不具合発生状況:(対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他									
 ・確認実施日 : 年 月 日 ・不具合発生状況:(対策前) ・不具合発生状況:(対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他 									
 ・不具合発生状況:(対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他 									
 ・不具合発生状況: (対策後) ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理 (メンテ・セットアップ 等) ③作業 (方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他 									
 ・標準類遂行状況: ・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者(責任者): 原因 ①設備・構造 ②設備管理(メンテ・セットアップ等) ③作業(方法・手順書) 区分 ④作業者(教育不足) ⑤情報(指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法(指示)変更 H 他 									
・効果確認結果 : 有り・無し・継続 確認者 (責任者) : 原因 ①設備・構造 ②設備管理 (メンテ・セットアップ 等) ③作業 (方法・手順書) 区分 ④作業者 (教育不足) ⑤情報 (指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法 (指示)変更 H 他									
原因 ①設備・構造 ②設備管理 (メンテ・セットアップ 等) ③作業 (方法・手順書) 区分 ④作業者 (教育不足) ⑤情報 (指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法 (指示)変更 H 他									
区分 ④作業者 (教育不足) ⑤情報 (指示違い・忘れ) ⑥部品・材料 ⑦検査 ⑧他 対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法 (指示)変更 H 他									
対策 A 設備改造・新規製作 B セット・メンテ方法変更 C 工程変更 D 教育方法変更 区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法 (指示) 変更 H 他									
区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法 (指示) 変更 H 他	EN CHARACTE CHARACTE								
	区分 E システム変更 F 部品・材料改善 G 検査方法 (指示) 変更 H 他								
		- ,	le e				7	対策確認	
	,								